

【超初心者編通信講座 NPO法人俳句&連句と真角】

第一回 〈声〉を数えてみよう

■五・七・五に口ずさめば、何となく「詩」になってしまふという日本語の不思議さは、一音一音が、指折り数えられるという「音数律」に秘密があるようです。

数えてみましょう。

ーおはようございませす。

ーオッス。じゃあね。

ーイエーイ、お写真だ。

お・は・よ・う・ご・ざ・い・ま・す ↑ 9音ですな。

オ・ッ・ス じゃ・あ・ね ↑ どちらも3音ですな。

イ・エ・ー・イ ↑ 4音ですな。

お・しゃ・し・ん・だ ↑ 5音ですな。

※のばす音の長音「ー」と、はねる音の撥音「ん」と、つまる音の促音の「っ」「っ」は「一音に数えます。」「きゃ」「きゅ」「きょ」「じゃ」「じゅ」「じょ」のような小さい「ゃ」「ゅ」「ょ」「っ」「っ」のつく拗音は、二文字で一音です。

■「プラットホーム」は(プ・ラツ・ト・ホー・ム)と数えたら、5音節(シラブル)です。いっぽう、小さい「ッ」や引きのばす「ー」を一音と数えると(プ・ラ・ッ・ト・ホー・ム)で7拍(モーラ)になります。欧米語はシラブル(音節)で「eɪt」は(ネッ・ト)と二音節に発音しますが、日本語は(ネ・ッ・ト)と三拍にします。同様に「今度」は(こんど)ではなく(こ・ん・ど)と、モーラ(拍)で数えるのです。

■では【課題】です。

次の「フレッシュジュース」「東京特許許可局」それから小学三年生のK・Tくが作った「あけましておめでとうっていったかい」を、モーラで数えると何音が、数えてみましょう。

A フレッシュジュース

B 東京特許許可局

C あけましておめでとうっていったかい

※第一回から第三回までは無料です。課題の答えをメールでお送り下さい。

■(付録)モーラとシラブル

モーラ(拍^{はく})で数えると、拗音も含めると一〇六音になります。

【清音】

あいうえお

かきくけこ

さしすせそ

たちつてと

なにぬねの

はひふへほ

まみむめも

や ゆ よ

らりるれろ

わ を

ん

【促音】

っ

【拗音】

きゃきゅきょ

しゃしゅしょ

ちゃちゅちょ

にゃにゅにょ

ひゃひゅひょ

みゃみゅみょ

りゃりゅりょ

ぎゃぎゅぎょ

じゃじゅじょ

ぢゃぢゅぢょ

びゃびゅびょ

ぴゃぴゅぴょ

【濁音】

がぎぐげご

ざじずぜぞ

だぢづでど

ばびぶべぼ

ぱぴぷぺぽ

■モーラ(拍^{はく})とシラブル(音節^{おんせつ})の違い、分かりましたでしょうか。

internetの「net」は、英語では(ネッ・ト)と2音節に発音します。

しかし、日本語では(ネ・ッ・ト)と3拍に発音するのが自然なのです。

ここでは、英語は「シラブル」言語で、日本語は「モーラ言語」なんだと理解し、日本語でつくる俳句の五七五は、拍(モーラ)で音数を数えるのだと覚えてください。

ですから、日本語の「俳句」と英語の「HAIKU」とでは、ジャンルが違います。

そして、俳句でいう五七五は、モーラの十七「音」なのです。仮名文字で数えた十七「字」という意味ではありません。